

空き缶ランタン

創作体験(学校の教育課程と連動「図工」)



ねらい 造形的なよさや空間の美しさなどについて考える

対象 幼児～大人まで

人数 1～50人程度

時間 1時間～1時間30分程度

場所 工作室・こぐま・おおぐま(人数に応じて)

持ち物 空き缶(アルミ缶)、筆記用具、軍手

事前準備

●道具

- ・空き缶
- ・下絵用紙(21cm×9cm)
- ・筆記用具
- ・画鋏
- ・テープ
- ・針金
- ・缶切り
- ・ロウソク

実際の活動

- ①缶切りで上部を切り落とします。
- ②缶の下部を棒でたたき、平らにします。
- ③下絵用紙にデザイン(下絵)を描きます。
- ④デザインを描いた下絵用紙を、空き缶にテープで貼ります。
- ⑤画鋏で、デザインした線に穴をあけていきます。
- ⑥下絵用紙をとって、缶に取手用の穴をあけます。
- ⑦取手用の穴に針金を通して結びます。
- ⑧ロウソクを入れて完成になります。

※夕食後等に、体育館や玄関前などに作品を並べて、鑑賞の時間を持つことも可能です。

留意点

- 制作途中に、空き缶がつぶれてしまうこともありますので予備をご持参ください。
- 缶切りで切った切り口等は、手を切りやすいですので注意してください。
- ロウソクに火をつけた後は、缶が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- 活動後の使用物品の消毒をお願いいたします。